

茨城大学

統一性があり、わかりやすく、ていねいな入試へ

アドミッションセンター 〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 TEL.029-228-8064

2017年に新しく「茨城大学コミットメント」を掲げた茨城大学。「茨城大学コミットメント」とは、変化の激しいこれからの社会で必要となる「茨城大学型基盤学力」を、すべての学生が身につけて卒業できるように、学生、教職員、地域の人たちが互いに関わり合うための教育の仕組みのこと。「茨城大学型基盤学力」とは、「世界の俯瞰的理解」、「専門分野の学力」、「課題解決能力・コミュニケーション力」、「社会人としての姿勢」、「地域活性化志向」の5つの力のことで、いずれもこれからのグローバル社会で活躍する社会人にとって必要な力である。

茨城大学は、4年間でこれらの力を身につけたいという高いモチベーションを持った学生の入学を強く期待している。

≫ 一般 選抜の概要

チェックシート(自己申告)で 主体性を評価

思考力・判断力・表現力の評価については、従来の個別学力検査等でも記述式問題を多く取り入れ、多面的・総合的に評価する出題をしてきたが、今後より一層これらの力を測る出題となるように工夫する。

面接等を課さない学部・学科等(教育学

部以外)においては、すべての受験生に対して、主体性に関する「チェックシート」(自己申告)を出願時に作成してもらい、調査書も参考にして学びのプロセスを評価する。この主体性評価は4学部共通で、50点満点の段階評価で実施。

詳しくは、「主体性評価についての茨城大学の考え方」(令和2年3月23日公表)を参照。茨城大学ホームページ「入試情報」より、「令和3年度(2021年度)入学者選抜の概要について」(令和2年3月23日公表)からも確認できる。

大学入学共通テストの 英語2技能の配点は昨年通り

それぞれの学部・学科等が課す大学入学共通テストの教科・科目は、2020年度大学入試センター試験の利用と大きな変更はない。

大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっているが、茨城大学ではリーディングを2倍にして200点、リスニングを半分にして50点とする。すなわち、2020年度の大学入試センター試験から英語の配点は変わらない。

【2021年度入学者選抜における特別措置について】

茨城大学は、新型コロナウイルス感染拡大による影響を考慮し、入学志願者一人ひとりが安心して同学への受験に臨めるよう、下記のように今年度限りの特別措置を講じる。

- 2021年度入学者選抜の全選抜に追試験を設定する。一般選抜追試験日は、前期日程・後期日程合わせて令和3年3月22日(月)、対象者は①新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと判断していない者、②試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者、③試験の前から継続して発熱・咳等の症状がある者、または試験当日に発熱・咳等の症状がある者。
- 個別学力検査で課す教科・科目の出題範囲については、「教科書において、『発展的な学習内容』として記載されている内容からは出題しない」措置をすべての教科・科目において講じる。

また、すべての選抜において、文部科学省が発出した「令和3年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」(令和2年6月19日「大学入学者選抜方法の改善に関する協議」決定)に沿って、試験を実施する。

期待する受験生像



副学長(入試・高大接続) /
アドミッションセンター長

折山 剛

茨城大学では、高校生の日々の様々な活動全体を多面的・総合的に評価する「わかりやすく、ていねいな入試」をめざしています。

「変化が激しく予測困難な時代」、「人生100年時代」に重要なのは、主体的に学び、考え、そして行動できること。そして生涯学び続ける姿勢も求められます。生き抜くために「学び」がいかに大切なものであるかを大学4年間でしっかりと身につけてください。学力とは知識の量だけではなく、学びに真剣に向き合う力でもあります。

2021入試の全貌をお確かめください

令和3年度(2021年度) 入学者選抜の概要について (令和2年3月23日公表)

茨城大学では、2021年度入学者選抜について、令和元年6月21日に概要を公表しました。さらに、令和2年3月23日に、大学入試英語成績提供システムの導入見送りに伴う、一般選抜(前期日程・後期日程)の大学入学共通テスト「英語」における英語資格・検定試験による加点の取り止めおよび大学入学共通テストの国語、数学の記述問題導入見送りに伴う修正を行いましたので、是非ご一読ください。

